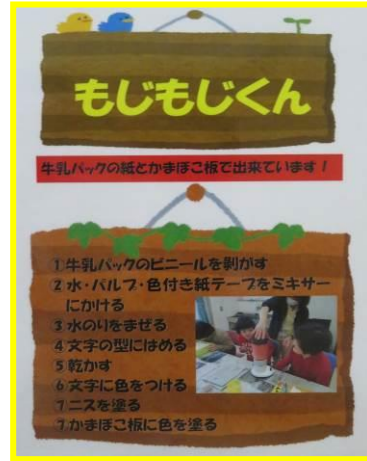


# あしの芽祭出展報告

11月19日(日)第十三中学校にて開催された『あしの芽祭』に、あいのわ福祉会も出店致しました。当日は天気に恵まれ、この時期としては暖かったこともあり、大勢のお客様で賑わいました。

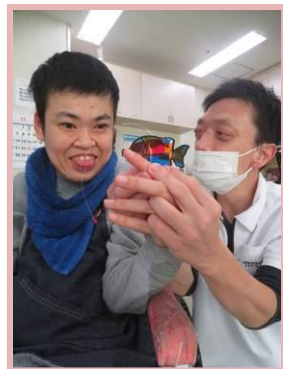
福祉園では『もじもじくん』を制作するコーナーを出店しています。『もじもじくん』は、福祉園の全体あいのわーく活動などで利用者の皆さんが頑張っている製品になります。ボランティアで来てくれた十三中学校の生徒の方達が呼び込みを行ってくれたこともあり、十三中学校の生徒さんや小さなお子さんを中心に沢山のお客さんが立ち寄って下さいました。そして、予定していた個数を見事に完売することができました。完売後も「購入したい」というお客様がいらっしゃいましたので、次回は一人でも多くの方に購入いただけるように出品数を増やしていきたいと思えます。(記：荻島)



# 障がい者アート展報告

暦の上では冬となり、朝夕はだいぶ肌寒くなってきました。

さて、今年も足立区役所で『第42回 ADACHI 障がい者アート展』が11月30日~12月6日に開催されました。これは、障がい者の自立と社会参加の意欲向上と共に、一般区民の理解と啓発を目的としているイベントです。神明障がい福祉施設でも、出展に向けて福祉園・福祉作業所・デイサービスの皆さんがそれぞれ渾身の作品を作ってくださいました。福祉園では『アクアリウム』を展示いたしました。(記：生田)



# お知らせ ~information~

## ★年末年始休業

12月29日(金)~1月4日(木)

## ★内部研修

2月20日(火) 口腔ケア研修



※広報誌における写真や記事は、個人情報保護法に基づき、ご本人、およびご家族の同意の上で掲載しています。(広報担当：神野・熊田・迫・荻島・水谷・宮路)

# 副主任から



早いもので今年も残すところわずかとなりました。皆様にとって今年はどのような1年でしたでしょうか。

今年は5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行され、この3年間過ごしていた生活に再度変化が見られたかと思えます。3年前の緊急事態宣言が出た後は、町の様子もまた異なって見えます。インフルエンザも流行しており、今後本格的な冬を迎え、引き続き基本的な感染対策を続けながら、皆さんの体調確認にも気を付けていきたいと思えます。

福祉園でも徐々に以前の活動を再開した1年となり、クラブ活動や全体あいのわーく活動を通して、他グループの方々が交流する場面も増えました。また、12月末には神明障がい福祉施設全体でのイベントや、今後は各グループでの外出も企画中です。外出の様子は次号でお知らせできればと思いますので、ご期待ください。グループ間の交流や外出といった普段とは異なる環境は、また新たな刺激となって利用者の皆さんの表情に様々な変化が見られるかと思えます。皆さんが楽しんで過ごせるように、福祉園全体で取り組んで参ります。

少し早めの挨拶となりますが、年末を迎え、忙しい時期になるかと思えます。皆様体調には十分にご注意ください。今年もお世話になりました。令和6年もよろしくお願いいたします。(記：神田)



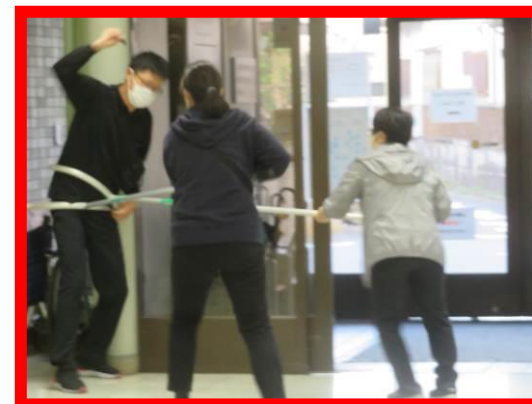
NO. 179  
令和5年12月18日発行  
発行者：神明福祉園  
発行責任者：照井智幸  
住所：〒121-0057  
足立区神明南2-6-18  
神明障がい福祉施設内  
電話：03-5682-5370  
FAX：03-5682-5665



# 防犯訓練報告 ~不審者対応~

神明障がい福祉施設では、10月12日に不審者対応訓練を実施しています。今回の訓練では、今年度入職した職員を主体として通報訓練、不審者対応の訓練を実施しました。また、訓練は警察署の方にも同席してもらい、犯人役としても参加していただいています。不審者がどのような動きを取るのかわからない状況で、場合によっては刃物で切り付けてくることも想定されます。そのような中で、我々は利用者の方々の安全を守り、且つ自身の身の安全も確保することも求められます。その為、訓練を繰り返し、様々なケースに対応が出来るようにしていくことが大切です。また、訓練は各職員の意識もとても重要となります。

今後も防犯意識を高めながら訓練を実施し、利用者の方々が安心して施設をご利用できるように取り組んで参ります。(記：木村)



# 1 グループ活動報告

## ～舎人あかしあ園合同リモートビンゴ～

1グループでは、新しい活動の一環として他施設の皆さんとリモートで合同レクリエーション活動を実施しています。今年度は「オータム☆BINGO」と題して、舎人あかしあ園の皆さんとビンゴ大会を行いました☆皆さんに少しでも楽しんでいただけるよう、通常のビンゴとは異なる特別ルールを設定！事前に「秋」というテーマで連想されるモノやイベントを皆さんから募集し、数字の代わりに募集した「秋」にまつわるワードを引いていく方法を採用しました。

当日は、読み上げられたワードの実物をそれぞれの施設で準備して見せ合ったり、ハロウィンの衣装をして参加したり、ビンゴになった利用者の方の自己紹介をしたりと、普段関わるのが難しい方々と交流することが出来て、とても楽しそうな様子が見られました。

今後も様々な場面で合同活動を行っていきたいと思います♪ (記：神野)



# 全体あいのわーく活動報告

新型コロナウイルス感染症対策により活動を休止していました全体あいのわーく活動ですが、10月より活動を再開しています。久しぶりの作業でしたが、皆さんしっかりと内容を覚えてくださり、戸惑う様子もなく作業を進めることが出来ました。そして、今回の再開を機に福祉作業所のあおぞらグループと合同で「もじもじくん」の制作に取り組んでいます。

今後も福祉園と福祉作業所で更に連携を深め、それぞれの利用者の方達とより良い製品を作っていきたいと思っています。(記：荻島)



# トランポリン療法報告

今年度7月よりトランポリン療法を再開いたしました。つばさの会の講師の方々により月2回実施しています。

第1火曜日は講師の方々を施設に招き、主に身体に障がいのある方々を対象に身体ストレッチのメニューを組み入れながら、バランスボール等を使って行っています。第3火曜日は知的障がいのある方々を対象に、つばさの会まで出向いて本格的な高さのあるトランポリンを使用して行っています。トランポリン上でキャッチボールをしたり、一連の跳び方を講師の指導の元に挑戦し、元気いっぱい跳ぶ姿が見られました。

療法としての体幹機能の維持・向上を図るだけでなく、利用者の皆さま一人ひとりが気分転換に楽しく元気に身体を動かす活動として今後も取り組んでいきたいと思っています。(記：齋藤)

